

令和 7 年度
一般社団法人 香川県作業療法士会通常総会

議 案 書

＜＜総 会 次 第＞＞

1. 開会のことば
2. 議長団選出
3. 会長挨拶
4. 定足数報告
5. 書記任命
6. 議事録署名人任命
7. 議 案

第 1 号議案；令和 6 年度各事業報告
第 2 号議案；令和 6 年度各種委員会活動報告
第 3 号議案；令和 6 年度収支決算報告書・監事意見書
第 4 号議案；令和 7・8 年度役員改選の件
第 5 号議案；令和 7 年度各事業計画
第 6 号議案；令和 7 年度各種委員会事業計画
第 7 号議案；令和 7 年度収支予算案
第 8 号議案；その他第 1 号議案；令和 6 年度各事業報告

8. 議長団解任
9. 閉会のことば

日 時：令和 7 年 5 月 22 日（木） 19:30～20:30
場 所：四国医療専門学校

はじめに

拝啓
新緑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素より、香川県作業療法士会の活動にご理解ご協力いただき、心より感謝申し上げます。
さて、この度、令和 6 年度の活動を振り返り、来る令和 7 年度の新たな一步を踏み出すべく、通常総会を開催いたします。
本総会では、昨年度の研修会や地域貢献活動の成果をご報告するとともに、令和 7 年度の事業計画案をご審議いただきます。また、今後の士会を担う新たな役員の選出も予定しております。
近年、社会情勢が大きく変化する中、私たち作業療法士を取り巻く環境も常に変化しています。本総会では、これらの変化に対応し、会員の皆様にとってより有益な活動を展開していくための議論を深めて参りたいと考えております。
会員の皆様一人ひとりのご参加が、今後の香川県作業療法士会の発展に繋がるものと信じております。ご多忙中とは存じますが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。
本議案書を通じて、各議案の詳細をご確認いただき、当日活発なご議論をいただけますようお願い申し上げます。
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

敬具
令和 7 年 4 月 吉日

一般社団法人香川県作業療法士会
会長 松本 嘉次郎

【第 1 号議案】

令和 6 年度 各事業報告

令和6年度 各部研修会・委託事業							
部局・委員会	事業区分	研修会名	テーマ	開催日	開催場所	講師など	参加人数
学術部	研修会 (有料)	学術研修会	子どもの発達の理解と支援	2024年9月8日	穴吹リハビリテーションカレッジ	浅野大喜氏	7 2
学術部	研修会 (無料)	第1回ブロック勉強会	事例報告、事例検討会	2024年8月30日	WEB開催	新谷智希氏 他1名	1 0
学術部	研修会 (無料)	第2回ブロック勉強会	事例報告、事例検討	2024年9月12日	WEB開催	葉佐綾菜氏、他1名	1 7
学術部	研修会 (無料)	第3回ブロック勉強会	事例報告、事例検討会	2024年11月29日	かがわ総合リハビリテーションセンター	高田絵里菜氏、他1名	1 7
学術部	研修会 (無料)	第1回OUDON会	運動器疾患をみるための解剖学・運動学 「腰椎・頸椎・前腕・大腿骨」	2024年7月12日	穴吹リハビリテーションカレッジ	山下良二氏	2 0
学術部	研修会 (無料)	第2回OUDON会	臨床で遭遇しやすい 上肢整形外科疾患	2024年9月20日	穴吹リハビリテーションカレッジ	田村篤史氏	1 5
学術部	研修会 (無料)	第3回OUDON会	肩関節治療の視点	2024年11月28日	丸亀市市民交流活動センターマルタス	廣瀬正敏氏	2 3

学術部	研修会 (無料)	第4回OUDON会	「臨床に生かす！ハンドセラピーに必要な解剖と評価のポイント」	2025年3月7日	丸亀市市民交流活動センターマルタス	津川亮介氏	16
学術部	学会	第26回香川県作業療法学会	「Borderless～つながりからひろがりへ～」	2025年1月19日	丸亀市綾歌総合文化会館アイレックス	関本充史氏、片岡聡子氏	80
広報部	イベント	2024健康フェスタinフジグラン丸亀	作業療法コーナー (脳年齢測定、ミニ公開講座:コグニサイズ、ロコモティブシンドローム)	2024年9月16日	フジグラン丸亀	樋本英司氏 他	47
広報部	広報	第1回高校生に対する作業療法説明会		2024年4月17日	香川県立琴平高等学校	木村勇介氏 他1名	9
公共事業部	公共・委託	県民公開講座	知ってもらいたい認知症の話	2024年11月10日	ユープラザうたづ	松本嘉次郎氏 他1名	22
公共事業部	研修会 (無料)	令和6年度香川県訪問リハビリ症例検討会	令和6年度香川県訪問リハビリ症例検討会	2024年11月12日	ハイブリッド (穴吹リハ、WEB開催)	若林佳樹、氏他2名	OT9 、PT17 、ST7
公共事業部	研修会 (無料)	第15回香川県訪問リハビリ実務者研修会	生活を見据えたりハビリテーションのゴール設定	2025年2月23日	ハイブリッド (穴吹リハ、ZOOM)	張本浩平氏	OT7 、PT33 、ST3
公共事業部	公共・委託	善通寺市健康教室	イライラしない介護の方法	2025年1月21日	ZENキューブ3階講習室	山下正浩氏	21
公共事業部	公共・委託	令和6年度瓦町健康ステーション健康長寿講座	認知症予防のための生活習慣	土曜日、9月14、2024	瓦町FLAG 8階 高松市瓦町健康ステーション大会議室	山田啓介氏	32
公共事業部	公共・委託	令和6年度瓦町健康ステーション健康長寿講座	食事の準備や環境	土曜日、10月26、2024	瓦町FLAG 8階 高松市瓦町健康ステーション大会議室	田村篤志氏、馬場広志氏	25
公共事業部	公共・委託	令和6年度瓦町健康ステーション健康長寿講座	フレイルとは・社会参加の重要性	土曜日、2月08、2025	瓦町FLAG 8階 高松市瓦町健康ステーション大会議室	川村直人氏、三福優太氏	30

教育部	研修会 (無料)	2024年度 臨床実習指導者 講習会	臨床実習指導者講習 会	2024年6月29, 30日	WEB開催	前田悠志 氏、他12名	24
教育部	研修会 (無料)	現職者共通研修会	①職業倫理②事例報 告と事例研究	2024年7月21日	ユープラザう たづ	①新谷智希 氏②石井誠 二氏	14
教育部	研修会 (有料)	現職者選択研修会 (必須)	MTDLP基礎研修	2024年8月25日	丸亀市綾歌総 合文化会館 アイレックス	馬場広志氏 他3名	7
教育部	研修会 (無料)	現職者共通研修会	①保健医療福祉と地 域支援 ②作業療法 の可能性	2024年9月29日	サンメッセ香 川	①田村篤史 氏 ②若林佳樹 氏	①17 ②19
教育部	研修会 (有料)	現職者選択研修 (分野別選 択)	現職者選択研修 (分 野別選択) 精神障害 分野	2024年10月27日	サンメッセ香 川	萩原美和氏 他3名	6
教育部 MTDLP班	研修会 (無料)	MTDLP書き方研修会		2024年9月27日	WEB開催	馬場 広志 氏	5
教育部 MTDLP班	研修会 (無料)	MTDLPブラッシュアップ講 座		2024年10月25日	ハイブリッド (穴吹リハ、 WEB開催)	新谷 智希 氏	15
教育部 MTDLP班	研修会 (無料)	MTDLP活用講座		2024年11月15日	ハイブリッド (穴吹リハ、 WEB開催)	額額 功氏	19
教育部 MTDLP班	研修会 (有料)	MTDLP実践者研修会		2025年2月7日	ハイブリッド (丸亀市市民 交流活動セン ターマルタ ス、WEB開催)	若林佳樹氏	17
制度対策部	その他	会員に対するアンケート調 査	県士会の会員数減少 の調査および県士会 に対する意向をアン ケートによって調査	2025年2月10日			
制度対策部	その他	令和6年度介護報酬改定に 関する説明会および介護報 酬改定に関する情報交換会	令和6年度介護報酬改 定に関する説明会お よび介護報酬改定に 関する情報交換会	2024年6月2日	ユープラザう たづ	香川県長寿 社会対策課 課長代理 鈴木香里氏	10
事務局	その他	令和6年度 新入会者及び 転入者に対する周知会	県士会活動の周知	2024年6月16日	穴吹リハビリ テーションカ レッジ	松本嘉次郎 会長他理 事、委員長	27
事務局	その他	令和6年度 香川県作業療 法士会運営に関する周知会	県士会会運営に関わ る周知	①2024/10/9 ②2024/10/10	①穴吹リハビ リテーション カレッジ ②四国医療専 門学校	松本嘉次郎 会長 その他 担当理事	①34 ②21

研修会・委託事業以外の事業報告

【広報活動事業】

1. 広報ニュースの発行
県士会ニュース NO.88 発行 (2024 年 9 月発行)
2. ホームページ活動報告
 - 1) 県士会員への情報発信
会員及び一般の方向けのお知らせ、県士会活動報告、香川県作業療法学会関連、香川県士会主催研修会、教育部主催研修会、MTDLP 関連情報、各種関連団体研修会、広報誌バックナンバー、理事会議事録などの情報掲載を行い、事務局が運営するメール配信や SNS 媒体 (LINE) と連携して会員への円滑な情報提供に努めた。
 - 2) ホームページのスマホ版の作成及び運用
ホームページのスマホ版を作成し、11 月下旬より運用を開始した。会員が携帯電話端末から情報を収集しやすいよう環境整備に努めた。
 - 3) 入会フォームの簡略化
県士会入会希望の方へ対して、ホームページ上から必要情報を入力して入会手続きができるようシステムの再構築を進めた。入会案内の入力フォームの機能については、事務局と連動して運用を開始した。

【公共活動事業】

自治体・施設への講師派遣

1. 社会復帰支援指導 (アドバイザー派遣)
 - 1) 作業部門「機能向上作業」
毎週水曜日の午後に受刑者に対する作業向上作業に対する作業活動及びアドバイザーを実施した。
 - 2) 教育分類「一般改善指導 (社会復帰支援指導)」
前期、後期で年 9 回程度、高齢の受刑者に対し、認知症予防、再犯防止に向けてのプログラムを実施。

【制度対策活動事業】

1. 会員に対するアンケート調査
内 容： 会員、非会員に向けて「県士会に対する意向調査」を行った。アンケート方法は、グーグルフォームに入力してもらう形式をとった。(2025 年 2 月) ～

【事務局管理】

1. 事務局
内 容： 例年通り会員動向の把握、会員への情報伝達、内外の来信・送付物の管理、体外的な窓口としての機能を果たしていった。後援承認に関しても、例年通りに承認を行っている。LINE 公式アカウントは、351 件の登録を頂き、年間 122 件の研修会及び周知事項の投稿を行った (令和 7 年 3 月現在)。また、SNS の充実を図り、引き続き会員への情報を周知する準備を行った。
2. 財務部
内 容： 会費納入の案内・受付、予算管理などを行った。令和 6 年度(R7.3.31 現在)会員数 592 名、新人会員 24 名、異動者 24 名、退会者 23 名、会費未納者 63 名。未納会員に対しては会費納入のお願いを引き続き行っていく。
3. 渉外
賛助会員に対して継続のお願い、また各関連企業及び施設に対して啓発を行った。今年度は 6 施設より賛助会費の入金があった。
4. 福利厚生
県士会部員及び委員等が安心して活動をして頂けるため「レクリエーション補償プラン (引受保険会社：損保ジャパン株式会社) へ加入した。本会正会員 (協会加入及び本会入会者、年度会費納入完了者) の皆様も対象となる。

【第2号議案】

令和6年度 各種委員会事業報告

令和6年度 各種委員会 研修会・委託偉業							
部局・委員会	事業区分	研修会名	テーマ	開催日	開催場所	講師など	参加人数
地域包括ケアシステム推進委員会	研修会（無料）	地域ケア会議推進リーダー導入研修会	同上	2024年10月10日、11日	WEB開催	樋本英司他1名	10
地域包括ケアシステム推進委員会	研修会（無料）	第10回香川県地域リハビリテーション合同研修会	在宅支援のピットフォールを学ぶ！～摂食嚥下と服薬管理の重要性～	2025年1月24日	穴吹リハビリテーションカレッジ	立道貴清氏他1名	26
地域包括ケアシステム推進委員会	研修会（無料）	介護予防推進リーダー導入研修会		2025年2月26日	WEB開催	長尾亜希子他1名	20
地域医療介護総合確保基金委員会	研修会（無料）	認知症研修会	認知症の早期からのIADL支援を考える	2024年12月8日	WEB開催	田平隆行氏	31
地域医療介護総合確保基金委員会	研修会（無料）	老年期うつ病研修会	老年期うつ病の理解と生活支援	2024年11月17日	WEB開催	織田靖史氏	33
地域医療介護総合確保基金特設委員会	公共・委託	第1回福祉用具研修会	入浴関連用具の活用方法	2024年11月3日	サン・オリーブ	植野英一氏	6
地域医療介護総合確保基金特設委員会	公共・委託	第2回福祉用具研修会	車椅子とベッド周辺の福祉用具活用	2024年11月3日	サン・オリーブ	松本嘉次郎氏	6
地域医療介護総合確保基金特設委員会	公共・委託	第3回福祉用具研修会	抱えない持ち上げない移乗技術	2024年11月10日	香川県社会福祉総合センター	馬場広志氏	4
地域医療介護総合確保基金特設委員会	公共・委託	第4回福祉用具研修会	更衣など生活行為に関連した自助具の製作と用具の工夫	2025年2月2日	香川県社会福祉総合センター	植野英一氏	7
地域医療介護総合確保基金特設委員会	公共・委託	第5回福祉用具研修会	車椅子とベッド周辺の福祉用具活用	2025年2月16日	香川県社会福祉総合センター	谷本英晃氏	4

地域医療介護総合確保基金特設委員会	公共・委託	第1回介護施設等出張研修会	抱えない移乗動作、方法	2024年12月9日	マイルドハート坂出	松本嘉次郎氏	6
地域医療介護総合確保基金特設委員会	公共・委託	第2回介護施設等出張研修会	抱えない移乗動作、方法	2025年1月9日	高松市社会福祉協議会	高岡利行氏	14
地域医療介護総合確保基金特設委員会	公共・委託	第3回介護施設等出張研修会	抱えない移乗動作、方法	2025年1月14日	高松市社会福祉協議会 香川支所	谷本英晃氏	15
地域医療介護総合確保基金特設委員会	公共・委託	第4回介護施設等出張研修会	ベッド上のポジショニング	2025年1月28日	総合ケアセンターヨハネの里	馬場広志氏	12
地域医療介護総合確保基金特設委員会	公共・委託	第5回介護施設等出張研修会	抱えない移乗動作、方法	2025年1月30日	特別養護老人ホーム香色苑	谷本英晃氏	11
地域医療介護総合確保基金特設委員会	公共・委託	第6回介護施設等出張研修会	ベッド上のポジショニング	2025年2月10日	大豊福祉会	多田晃平氏	12
災害特設委員会	研修会(無料)	2025年度災害対策研修会	DREAGの実習	2024年9月22日	穴吹リハビリテーションカレッジ	佐藤 亮氏	22
運転と作業療法特設委員会	研修会(有料)	運転と作業療法研修会	自動車運転評価を学ぼう～停止車両評価～	2024年10月20日	穴吹リハビリテーションカレッジ	岩佐 英志	25
こども委員会	研修会(無料)	第14回POSこどもサポート委員会研修会	成人期のADHDの特徴と診断	2024年11月8日	WEB開催	小池香代子氏(しおかぜ病院副院長医師)	48
こども委員会特別支援教育チーム	研修会(有料)	こども委員会 特別支援教育チーム 小児発達勉強会	臨床の「なんか分かん」を整理してみませんか？	2024年10月13日	丸亀子どものお城クリニック	小松 則登氏	28
こども委員会特別支援教育班 研修会	その他	令和6年度観音寺保育研究会 実技研修	実技研修『遊びを考えてみよう～みんな全力で遊ぼうよ～』	2024年10月26日	三豊市市民交流センター	浅野由希氏	110

研修会・委託事業以外の事業報告

【委員会活動事業】

1. 災害対策特設委員会

- 1) 四国 4 県の災害対策委員会に隔月で出席し、四国内各県の災害対策委員会と情報交換し石川県での活動報告会などへ出席した
- 2) 災害訓練を実施し、有事の際の県士会員の状況把握を各施設単位で実施した
- 3) 香川 JRAT での活動を通して、理学療法士会、言語聴覚士会、その他のリハビリ関連団体との有事の際の連携ができるよう、研修会を開催し 22 名の参加者を得ることができた。

2. こども委員会

- 1) 多度津町放課後児童クラブ巡回相談事業（延べ 99 名の OT 派遣）
- 2) 県かるがもステップくらぶ巡回相談事業 15 回の開催へ講師派遣
- 3) 三豊市発達支援教室「なかよし」への巡回相談
- 4) 高松市「高松のびのび教室」巡回事業
- 5) かがわ総合リハビリテーション福祉センターのあそびの教室への OT 派遣

3. 規約検討委員会

内 容：各種規約の見直しを検討した。

【第3号議案】
令和6年度収支決算報告

法人名:一般社団法人 香川県作業療法士会
会計単位名:一般社団法人 香川県作業療法士会

貸借対照表

令和7年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	45,161	88,260	△ 43,099
普通預金	4,562,912	4,557,858	5,054
前払金	25,600	25,600	0
未収入金			
流動資産合計	4,633,673	4,671,718	△ 38,045
2. 固定資産			
基本財産合計			
特定資産合計			
その他固定資産合計			
固定資産合計			
資産合計	4,633,673	4,671,718	△ 38,045
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	4,633,673	4,671,718	
正味財産合計	4,633,673	4,671,718	△ 38,045
負債及び正味財産合計	4,633,673	4,671,718	△ 38,045

法人名:一般社団法人 香川県作業療法士会
会計単位名:一般社団法人 香川県作業療法士会

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,539	43	2,496
② 受取会費			
正会員受取会費	4,488,000	4,632,000	△ 144,000
賛助会員受取会費	119,615	139,615	△ 20,000
受取会費計	4,607,615	4,771,615	△ 164,000
③ 事業収益			
研修会等事業収益	1,248,000	1,274,000	△ 26,000
その他の事業収益			
事業収益計	1,248,000	1,274,000	△ 26,000
④ 雑収益			
助成金	802,000	941,000	△ 139,000
雑収入		100	△ 100
経常収益計	6,660,154	6,986,758	△ 326,604
(2) 経常費用			
① 事業費			
会議費	65,876	75,569	△ 9,693
旅費交通費	368,916	227,463	141,453
消耗品費	83,156	193,196	△ 110,040
消耗備品費	65,834	2,530	63,304
通信運搬費	444,815	735,687	△ 290,872
諸謝金	1,821,955	1,830,925	△ 8,970
渉外費	53,239	18,076	35,163
賃借料	441,450	493,010	△ 51,560
印刷製本費	922,170	1,397,448	△ 475,278
修繕費			
水光熱費			
負担金	278,549	222,275	56,274
租税公課			0
雑費	21,430	50,129	△ 28,699
雑損失			
予備費			
事業費計	4,567,390	5,246,308	△ 678,918
② 管理費			
福利厚生費			
会議費	27,091	27,841	△ 750
旅費交通費	274,280	219,879	54,401
消耗品費	9,588	51,935	△ 42,347
消耗備品費			
通信運搬費	892,745	813,707	79,038
諸謝金	122,508	122,508	0
渉外費	12,035	17,030	△ 4,995
賃借料	119,600	117,600	2,000
印刷製本費	205,150	190,300	14,850
負担金	313,263	498,000	△ 184,737
租税公課	20,000	30,000	△ 10,000
保険料	26,880		26,880
寄付金	10,000	10,000	0
雑費	97,669	105,055	△ 7,386
管理費計	2,130,809	2,203,855	△ 73,046
経常費用計	6,698,199	7,450,163	△ 751,964
当期経常増減額	△ 38,045	△ 463,405	425,360
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 38,045	△ 463,405	425,360
一般正味財産期首残高	4,671,718	5,135,123	△ 463,405
一般正味財産期末残高	4,633,673	4,671,718	△ 38,045
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	10 0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	4,633,673	4,671,718	△ 38,045

令和 7年 4月 15日

監 査 報 告 書

一般社団法人 香川県作業療法士会

監事 松本 勉 

監事 植野 英一 

第11期（令和6年度）事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書、その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1. 監査の内容

理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から職務の執行状況等について定期的に報告を受け、また随時説明を求めました。

2. 監査の結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- ② 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- ③ 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。

以上

会計・事業監査の補足報告について

会計について

- ① 納品書、会議議事録等は不要書類が含まれていましたので必要書類のみの提出をしてください。
- ② 領収書の金額の書き方で、数字の位が分かるように表記をしてください。
- ③ 会計報告書への領収書添付は重ねず、直ぐに金額等がわかるように貼り付けてください。
- ④ 領収書の交通費の内訳を記載してください。
- ⑤ 講師謝金の振込対応の場合は、源泉金額を振込明細書へ記載をお願いいたします。

事業について

- ① 郵送料や通信料等の高騰もあり、引き続き経費削減ための配慮をお願いいたします。
- ② 会費の未納者が多いのが懸念事項ではありますが、会員の皆さまが会費を納入して、県士会活動に興味をもって頂けるような事業や試みをお願いいたします。
- ③ 県士会の組織率向上も検討事項になっておりますので、引き続き働き県士会への入会の働きかけを続けてください。
- ④ 各部、委員会で予算案を立てて活動をして頂いていますが、未実施のものもありました。計画をされているものはできるだけ実施するようにしてください。
- ⑤ こどもに関係している事業や地域包括ケアシステム関係の事業は、公益となりますので引き続き継続してください。また、依頼がある県市町に講師などが派遣できるように人材育成をお願いいたします。

【第4号議案】
令和7・8年度役員改選の件

令和7年・令和8年度 香川県作業療法士会 役員選挙立候補者一覧（R7年4月22日時点）

（氏名 五十音順）

	施設名	名 前	役員種別
①	総合病院回生病院	石井 誠二（いしい せいじ）	理事
②	橋本病院	瀬瀬 功（こうげつ いさお）	理事
③	いわき病院	小松 博彦（こまつ ひろひこ）	理事
④	広瀬病院	田村 篤史（たむら あつし）	理事
⑤	MIRAI 病院	鶴窪 良樹（つるくぼ よしき）	理事
⑥	介護老人保健施設白寿の杜	中川 真人（なかがわ まさひと）	理事
⑦	かつが整形外科クリニック	樋本 英司（ひのもと えいじ）	理事
⑧	しおかぜ病院	前田 悠志（まえだ ゆうじ）	理事
⑨	四国医療専門学校	山川 公彦（やまかわ きみひこ）	理事
⑩	専門学校穴吹リハビリテーション カレッジ	山下 良二（やました りょうじ）	理事
⑪	（株）創心會	若林 佳樹（わかばやし よしき）	理事
⑫	四国医療専門学校	松本 嘉次郎（まつもと かじろう）	監事
⑬	加藤病院	松本 勉（まつもと つとむ）	監事

計13名

【第 5 号議案】

令和 7 年度 各事業計画

【学術活動事業】

1. 学術研修会の開催
2. 勉強会の開催
 - 1) ブロック勉強会 5 回/年
 - 2) OUDON 会 4 回/年各勉強会開催に際し、準備と検討、計画を行う
3. 第 27 回香川県作業療法学会開催のための会議や発表演題形式の準備、プログラム編成を行う。
4. 令和 7 年度学術誌の発行を行う

【広報活動事業】

1. 広報ニュース
 - 1) 会員向けニュース
内 容：広報ニュースの NO. 89 発行・保管
 - 2) 一般向けニュース
内 容：一般向け広報誌（なんしょんかがわ OT No. 5）を発刊。
2. 県士会公認マスコット作成
内 容：デザイン募集し、投票にて決定していく。
3. 啓発活動イベント（高校訪問・商業施設）
内 容：希望があった高校へ訪問し説明会を開催予定
企業及び商業施設等から要請があった場合、啓発活動を行う
4. ホームページ
 - 1) 県士会員への情報発信
引き続き、事務局が運営するメール配信や SNS 媒体（LINE）と連携して会員への円滑な情報提供に努めてゆく。
 - 2) ホームページ内のバナー増設作業
トップページに一般の方向け広報誌（なんしょんかがわ OT）と会員向け広報誌（香川県作業療法士会ニュース）のバナーを新設し、士会活動や取り組みの内容を広く広報する。

【公共活動事業】

1. 香川県作業療法士会県民公開講座
県民向けに健康増進、作業療法士の役割に関して伝える講座を実施予定。対面もしくは動画配信で行う。
2. 健康教室
各自治体の依頼で健康教室の講師を派遣する。
今年度は善通寺市への派遣が決定している。
3. 自治体・施設への講師派遣
社会復帰支援指導
 - 1) 作業部門「機能向上作業」（アドバイザー派遣）
毎週水曜日の午後に受刑者に対する作業向上作業に対する作業活動及びアドバイザーを実施していく予定。
 - 2) 教育分類「一般改善指導」
前期、後期で年 9 回程度、高齢の受刑者に対し、認知症予防、再犯防止に向けてのプログラムを実施予定。
4. 高松市の瓦町健康ステーション健康長寿講座への講師派遣
瓦町健康ステーションへ健康や介護予防に関する講座への講師派遣
 - 1) 食事の準備や環境（調理や買い物など）
 - 2) 心の健康
 - 3) フレイルとは・社会参加の重要性

5. 訪問リハビリ研修実行委員会

- 1) 会員に向けた訪問リハビリ症例検討会を秋に1回開催する。
- 2) 会員に向けた訪問リハビリ実務者研修会を冬に1回開催する

【教育活動事業】

生涯教育班

1. 日本作業療法士協会生涯教育システムの運用

- 1) 会員に向けた普及啓発
- 2) 部局及び会員からの問い合わせ等対応

2. 生涯教育ポイント等登録業務

- 1) 香川県作業療法士会主催・共催の学会、研修会におけるポイント登録
- 2) 個人会員からの現職者共通研修読替申請について登録

3. 研修会の企画・運営

- 1) 現職者研修（共通4テーマ、選択必須、選択分野別）の企画運営
- 2) 臨床実習指導者講習会の企画運営

MTDLP 班

1. 会員に向けた MTDLP に関する研修会を開催する

- 1) MTDLP 活用講座
- 2) MTDLP 実践者研修会

2. MTDLP に関する研修会への講師派遣を行う

- 1) 臨床実習指導者講習会での MTDLP 概要・演習
- 2) 現職者選択（必須）研修会 MTDLP 基礎研修

3. 会員に対する相談窓口の運用

【制度対策活動事業】

1. 上半期の計画としては、前年度、県士会に対する意向調査を行った。会員のみならず非会員の方から多数の回答と意見をを得ることができた。【総数 213 件（内訳：非会員 24 件、会員 189 件）】。アンケート結果から今後の県士会の発展につながるためにも、結果から考察できることなど取りまとめ周知していく。
2. 下半期の計画としては、OT の職域などに関する内容を調査。医療機関や介護、障害福祉関係以外で勤める OT はどのような仕事をしているかといった内容をアンケートで調査しとりまとめて周知する。目的は OT の職域拡大につながる情報を発信するため。

【事務局管理】

1. 事務局管理

- 1) 会員動向の把握、会員への情報伝達、内外の来信・送付物の管理、対外的な窓口対応を行う。
- 2) 書類作成業務、会員への情報提供（ホームページ掲載可否、メール一斉送信、LINE）を行う。
- 3) 「協会員＝士会員」に向けて、OT 協会と連携を図りながら体制を整えていく。
- 4) ペーパーレス化、業務の効率化を図るため、押印等の削減を検討する。必要とする書類に関しては、そのまま行っていくが、直筆サインのみで有効とされるものは、対応を変更していく。

2. 財務管理

- 1) 会費納入の案内・受付、会費未納入者への対応、予算管理、決算報告などを行う。会費納入は引き続き、コンビニエンスストアでの振込み方式を採用していく。
- 2) 各部、委員会の財務担当者への説明会を開催する。

3. 渉外

賛助会員に対して継続のお願い、また各関連企業及び施設に対して啓発を行っていく。

4. 香川県作業療法士会、生涯教育制度についての説明を新入会者に対し周知会を春に1回開催する。

5. 香川県内の会員が在籍する施設責任者を対象に香川県作業療法士会運営に関する周知会を秋 2 回開催する。
香川県作業療法士会の事業内容、日本作業療法士協会が運営する重点項目を会員へ周知するため実施する。
6. 福利厚生
今年度も引き続き、会員が本会の事業活動等が安心して関わって頂ける環境を整えるために、レクリエーション補償プランに加入する。

【第 6 号議案】

令和 7 年度 各種委員会事業計画

【地域活動事業】

1. 地域包括ケアシステム推進委員会

- 1) 香川県地域包括ケアシステム推進委員会研修会開催
 - ア. 地域ケア会議推進リーダー導入研修会
 - イ. 介護予防推進リーダー導入研修会
 - ウ. 第 11 回香川県地域リハビリテーション合同研修会
- 2) 地域包括ケアシステム推進委員会委託事業
 - ア. 認知症予防キャラバン事業
- 3) 香川県作業療法士会 地域包括ケアシステム推進関連事業
 - ア. 人材育成研修会
 - イ. 人材ネットワークの構築・ブロック化等

2. 地域医療介護総合確保基金事業

(福祉用具研修会事業班)

- 1) 介護職員等に向けた福祉用具活用研修会事業を年間 5 回開催する (令和 7 年 9 月～)。
- 2) 介護施設等へ福祉用具を活用した出張研修会を年間 6 回開催する (令和 7 年 12 月～)。

(認知症班)

- 1) 県下介護施設等へ 5 回出張研修の実施。

(メンタルヘルス事業)

- 1) 研修会を 1 回開催する。

【委員会活動事業】

1. 災害対策特設委員会

- 1) 四国 4 県の災害対策委会議に隔月で出席し、四国内の関係性を構築し有事の際の支援、受援の関係を構築する
- 2) 災害訓練を実施し、有事の際の県士会員の状況把握、支援体制を構築する
- 3) 香川 JRAT での活動を通して、理学療法士会、言語聴覚士会、その他のリハビリ関連団体との有事の際の連携ができるよう、研修会などの活動に参加する
- 4) JIMTEF 研修に参加し、地域被災地の現場で活躍できる隊員を養成する

2. 運転と作業療法特設委員会

- 1) パンフレットまたはリーフレットを作成するための会議
 - 各施設・病院にて県内の作業療法士が自動車運転を支援しやすいパンフレット作成
 - 2024 年実施した自動車運転支援のアンケート開示
 - (各病院・施設の作業療法士 Google Forms にて実施したアンケート内容)
- 2) 香川指定教習所協会と情報交換会に向けた会議の準備
 - 地域社会振興部地域事業支援課運転と地域移動推進班 班長 藤田佳男先生に香川県内指定教習所協会を紹介頂き、下記を目的に情報交換会の実施を行う。
 - ・作業療法士が行っている運転支援の取り組みを情報交換
 - ・香川指定教習所協会が行っている障害者への取り組みを理解
 - ・香川指定教習所に対して障害者のペーパードライバー教習の実態把握

3. こども委員会

- 1) 多度津町放課後児童クラブ巡回相談
 - 多度津町内の 4 校区の放課後児童クラブに作業療法士を派遣し、巡回相談を行う。適宜、委員や支援員、町担当者で意見交換・助言を行う。

2) 特別支援教育班

- ア. 保育士と作業療法士の座談会（対面・オンライン）を2回/年開催する。
- イ. 特別支援教育にかかわるテーマの研修会・情報交換会を1回/年開催する。
- ウ. 定期的に班会議を実施する。（座談会・研修会運営の準備）

3) かるがもステップくらぶ班

香川県かるがもステップくらぶへ作業療法士を派遣する

4) POS こどもサポート委員会

- ア. 3土会持ち回り研修会（担当分1回/年）を開催する。
- イ. POS こどもサポートマップの改定を行う。
- ウ. 県こども家庭課からの協力依頼があれば、研修会サポートを行う。
- エ. その他（POSでの事業創出の検討を行う）

5) こども関係の作業療法士派遣事業

- ア. 三豊市子育て支援事業に作業療法士を派遣する。
- イ. 高松市のびのび教室へ作業療法士を派遣する。
- ウ. かがわ総合リハビリテーション福祉センターあそびのひろばへ作業療法士を派遣する。
- エ. その他（こども関係の依頼や相談があれば対応検討していく）

4. 認知症委員会

- 1) 県下介護施設等へ5回出張研修を実施。
- 2) 認知症関係の事業依頼等に対応する。

5. 規約検討委員会

内 容：各種規約の見直しを継続していく。

令和7年度 収支予算書(案)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考	
I 収入の部					
1. 基本財産運用収入 基本財産利息収入			0		
2. 事業収入 研修会等収入	279,000	280,000	△ 1,000	学術部 教育部 運転と作業療法研修会 こども委員会 第27回香川県作業療法士会	20,000 89,000 50,000 120,000
3. 会費収入 正会員会費収入	4,976,000	5,432,000	△ 456,000	会員 8,000円×592名 会費未納者 8,000円×30名	4,736,000 240,000
賛助会員会費収入	120,000	140,000	△ 20,000	20,000円×6施設	120,000
4. 助成金 地域活動費	866,000	866,000	0	香川県助成金	866,000
5. 委託料	1,000,000	1,000,000	0	多度津町業務委託料	1,000,000
6. 雑収入					
当期収入合計(A)	7,241,000	7,718,000	△ 477,000		
前年度繰越金	4,633,673	4,671,718	△ 38,045		
収入合計(B)	11,874,673	12,389,718	△ 515,045		

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考	
II 支出の部					
1. 管理費	1,910,000	1,890,000	20,000	顧問料、パソコン購入、オンライン(Zoom) 維持費、新人周知会など	1,910,000
2. 事業費 学術活動費	846,000	1,295,000	△ 449,000	学術部費 学術研修会① 学術研修会②③ OUDON会 学術研修会(認知症初期集中支援) 学術誌 第27回香川県作業療法学会 ブロック勉強会	41,000 156,000 107,000 43,000 472,000 27,000
教育活動費	554,000	650,000	△ 96,000	教育部費 現職者共通研修会① 現職者共通研修会② 現職者選択研修会(必須) 現職者選択研修会(分野別) MTDLP班 臨床実習指導者講習会	20,000 61,000 53,000 86,000 78,000 95,000 161,000
広報活動費	648,000	710,000	△ 62,000	広報部費 広報ニュース ホームページ 啓発広報活動 一般向け広報誌 冊子・パンフレット	3,000 270,000 60,000 140,000 175,000
制度対策活動費	50,000	87,000	△ 37,000	制度対策部費 士会員に対するアンケート 周知会	3,000 4,000 43,000
公共事業活動費	225,000	282,000	△ 57,000	公共事業部費 香川県訪問リハビリ研修実行委員会 健康教室 県民公開講座 老年期うつ病研修会	16,000 92,000 18,000 99,000
委員会活動費	250,000	384,000	△ 134,000	災害対策特設委員会(JRAT含む) 運転と作業療法特設委員会	165,000 85,000
地域活動費	2,118,000	2,352,500	△ 234,500	地域包括ケアシステム特設委員会 地域医療介護総合確保基金特設委員会(福祉用具研修会) 地域医療介護総合確保基金特設委員会(メンタルヘルス等) こども委員会	60,000 570,000 296,000 1,192,000
3. 予備費 予備費					
当期支出合計(C)	6,601,000	7,650,500	△ 1,049,500		
当期収支差額(A)－ (C)	640,000	67,500	572,500		
次期繰越収支(B)－ (C)	5,273,673	4,739,218	534,455		

【第 8 号議案】
その他：

総会議事運営規程

(趣旨)

第1条 この規定は、総会の運営を円滑に行うために、議事運営に関する基準を定めるものとする。

(総会議案の提出権)

第2条 理事会ならびに正会員(定款第2章第5条第1項且つ第7条を満たす者)は、総会議案の提出を持つ。正会員が提出する場合は、遅くとも総会の1週間前までに、文章をもって議案を代表理事に提出しなければならない。

(総会の出席者)

第3条 総会の出席者は正会員でなければならない。

(総会議事運営委員会)

第4条 総会議事運営委員会は、理事から3名を選出し、構成する。委員の選任は、理事会にて行う。

2 総会議事運営委員は、総会会場の設営、出席者の資格確認、定足数の確認、時間配分、委任状の管理、表決等の議事運営に関して司会者または議長を補佐する。ただし、選挙に関しては、選挙管理委員がこの任にあたる。

(委任状)

第5条 定款第3章第20条により、委任状を提出したものは出席したものとみなす。

2 (1) 白紙委任状 あらかじめ通知された議案につき、多数意見に同意するもの。

(2) 書面による賛否の表示 議案書の議案につき賛成、反対いずれかを表示するもの。

(3) 個人委任状 あらかじめ通知された議案につき、他の正会員を代理として指名し、この代理人が表決に参加するもの。

3 委任状は代表理事に提出する。標準書記は別記様式のとおりとする。

4 個人委任状を受けた者が議長になったとき、又は中途退場した場合は、その個人委任状を白紙委任状として扱う。

5 個人委任状を受けた者は、総会入場時に、総会議事運営委員に委任状を提出し、これと引きかえに、個人委任表を受け取る。評決時には、この個人委任表を掲げる。

(総会次第)

第6条 総会次第は、開会(出席者数の報告を含む)、議長の選出、書記、議事録署名人の任命、議案の審議、議長の解任、閉会とする。

(出席者の維持)

第7条 開会時の入退場は原則として認めない。

(司会)

第8条 代表理事は、開会、議長の選出、閉会をつかさどる。ただし必要と認めた場合は、他の理事に司会を委嘱することができる。

(議長)

第9条 出席者から議長1名を選出する。

2 議長は、議案および動議について、討議と表決をつかさどる。

3 議長は、表決権(賛否の意思表示をする権利をいう)を持たず、裁決権(賛否同数の場合、議長として決を下すことをいう)を持つ。

(発言)

第10条 発言しようとする者は、挙手により、議長に発言の許可を求めなければならない。

2 発言の順序は議長が決定する。

3 発言者は、発言に先立ち、所属と氏名を述べなければならない。

4 発言の種類は次のとおりとする。

(1) 動議（あらかじめ議案書に提示されている場合を除き、討議したいと思う事柄について、それを議題に取り上げるよう要求して発言すること）

(2) 質問

(3) 意見

5 発言の内容は、簡潔で議題に合致していなければならない。議長は議事進行上必要がある時は、発言時間を制限することができる。

(動議)

第11条 動議の種類は次のとおりとする。

(1) 原動議 代表理事又は正会員があらかじめ提出しておく議案をいう。

(2) 補佐動議 原動議の修正、委員会付託、期限つき延期、無期限延期、討議の時間の修正、修正案の修正などを提案するものをいう。

(3) 緊急動議 議事の審議や表決の方法、人事、審議反対、決議再考などに関するものをいう。

(4) 優先動議 議事日程の変更、議事妨害者の排除、休憩閉会の提案などに関するものをいう。

2 動議の優先順位は、優先動議、緊急動議、補助動議、原動議の順とする。

3 議長は動議が総会の議事を妨害する手段で提出された時、不適法又は権利の濫用にあたる時、その他動議に合理的な理由のないことが明らかな時は採決を行うことなく直ちに却下することができる。

4 議長は前項にあたらぬ動議の場合、出席者に対し動議の支持者（それを議題として取りあげることについての賛同者をいう）がいるかどうかをたずねる。1名以上の支持者があれば、これを討議の対象とする。このとき議長は、その動議を復唱し、これによって、その動議は正式議案となる。

(討議)

第12条 議長は、各議案について、質問、意見の順に発言を求める。意見については、まず反対意見を、ついで賛成意見の発言を求め、反対と賛成とが交互に発言されるよう留意しなければならない。

(表決)

第13条 議長は、表決すべき議案について賛成者の挙手を求め、過半数と認められれば、当該議案を可決とする。

2 賛成者が過半数と認めがたい場合は、最初に反対者を、次いで賛成者の挙手を求めてその人数を数え、第5条第2項に従って委任状の数を加えた結果、過半数に達した方を当該議案の表決結果とする。ただしあらかじめ通知されていない議案については、委任状は、表決の対象とならない。

3 前項において可否同数のときは議長が裁決する。

4 表決は、単純な可否の表明でなければならない、条件を付することができない。

5 定款の変更、会の解散など過半数よりも高比率の賛成を要することが定められている議案については、第9条第3項の規定にかかわらず、議長も決定権を持つ。

6 役員選挙については、定款施行規則に定めるところによる。

(選挙における特例)

第14条 総会で役員選挙を行う場合、その進行は選挙管理委員長及び委員がつかさどる。

(傍聴)

第15条 傍聴は認めない。ただし、賛助会員、名誉会員及び広報宣伝機関からの取材要求又は代表理事が必要と認めた専門の知識等を有する者については、その可否をその都度代表理事が決定する。

(総会議事運営の手引き)

第16条 総会議事運営を円滑に行うために、別に「総会議事運営の手引」を定める。

(規程の変更)

第17条 この規程は、理事会の議決がなければ変更できない。

附則

この規程は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

この規程は、平成 27 年 4 月 18 日から施行する。

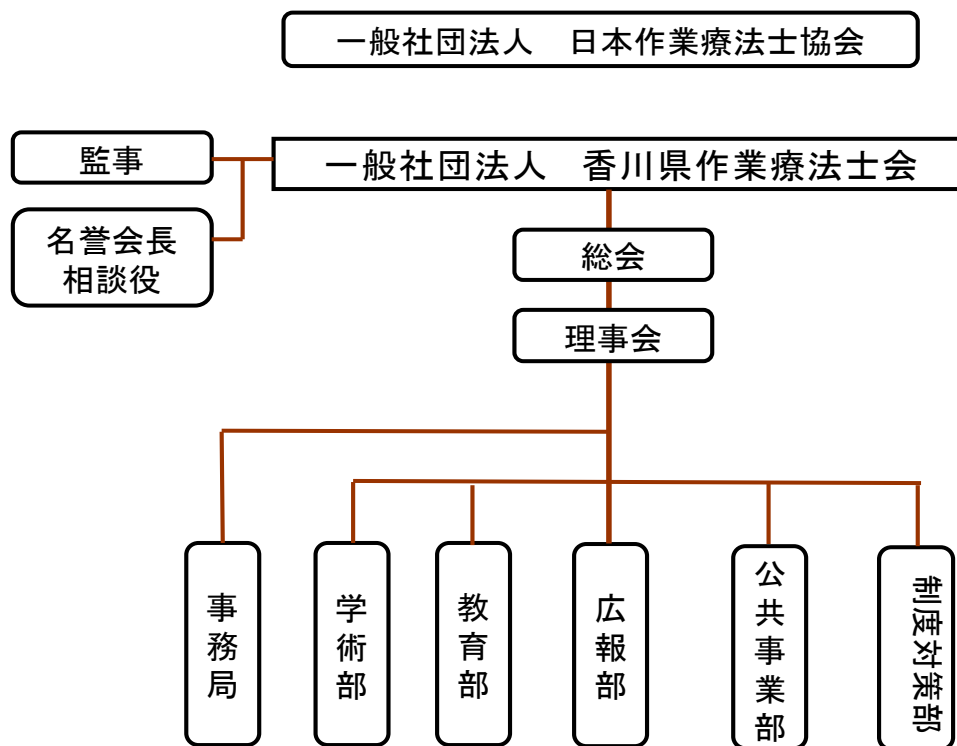
【参考資料 1】

他組織・団体等の県士会代表委員名簿

令和 7 年 4 月 16 日現在

団体名	名称	役職	代表
香川県 長寿社会対策課	香川県介護予防市町支援委員会	委員	松本嘉次郎
香川県 医務政策課	地域医療介護総合確保基金計画作成等検討会	委員	松本嘉次郎
香川県 長寿社会対策課			
香川県 保健福祉総務課	難病連絡対策委員会	委員	前田悠志
高松市	高松市高齢者保健福祉・介護保険制度運営協議会	臨時委員	松本嘉次郎
高松市	介護保険認定審査会	委員	若林佳樹
			樋本英司
高松市	認知症初期集中支援チーム検討委員会	委員	植野英一
高松市 長寿福祉課	瓦町健康ステーション健康長寿講座	代表	若林佳樹
坂出市	介護保険認定審査会	委員	松本嘉次郎
丸亀市	丸亀市地域ケアシステム推進協議会生活支援・予防部会	委員	長尾亜紀子
三豊市	こども・子育て支援センター機能等検討委員会	委員	西井優子
(公財)かがわ健康福祉機構研修部	介護支援専門員更新研修	指導者	中川真人
			山下良二
香川県介護支援専門員協議会	香川県介護支援専門員協議会	理事	中川真人
JRAT	香川県災害リハビリテーション支援協会	役員	石井誠二
(一社)日本作業療法士協会	協会長・士会長会議委員会	委員	松本嘉次郎
(一社)日本作業療法士協会	社員総会	代議員	小松博彦
			前田悠志
			松本嘉次郎
四国作業療法士会連絡協議会	四国作業療法士会連絡協議会	会長	松本嘉次郎
		理事	前田悠志
四国作業療法士会連絡協議会	学会評議委員会	委員	中川真人
			山下良二
	生涯教育委員会	委員	小松博彦
			福家亜希子
かがわ総合リハビリテーションセンター	香川県高次脳機能障害支援連絡協議会	委員	松本嘉次郎
	香川県外傷リハビリテーション講習会実行委員会	委員	松本嘉次郎
香川県地域包括ケアシステム学会		理事	松本嘉次郎
日本 ALS 協会香川県支部		オブザーバー	若林佳樹

組織図



各種委員会

- ・ 災害対策特設委員会
- ・ 運転と作業療法特設委員会
- ・ 地域包括ケアシステム委員会
- ・ 地域医療介護総合確保基金委員会
- ・ こども委員会
- ・ 規約検討委員会
- ・ 認知症委員会
- ・ 倫理委員会
- ・ 選挙管理委員会

【参考資料 3】

(一社)香川県作業療法士会 役員一覧 (令和7年4月16日現在)

役職	氏名	所属
会長	松本嘉次郎	四国医療専門学校
副会長	小松博彦	いわき病院
	前田悠志	しおかぜ病院
事務局長	山下良二	専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ
理事	石井誠二	総合病院回生病院
	瀬瀬 功	橋本病院
	田村篤史	広瀬病院
	中川真人	介護老人保健施設白寿の杜
	樋本英司	かつが整形外科クリニック
	山川公彦	四国医療専門学校
	若林佳樹	株式会社創心會
監事	植野英一	専門学校穴吹リハビリテーションカレッジ
	松本 勉	加藤病院

学術部長	鶴窪良樹	MIRAI 病院
教育部長	高木章宏	MIRAI 病院
公共事業部長	山下正浩	三豊市立西香川病院
広報部長	木村勇介	滝宮総合病院
制度対策部長	北村文照	いわき病院

地域包括ケア推進委員長	田村篤史	広瀬病院
こども委員会委員長	西井優子	四国医療専門学校
規約検討委員長	松本嘉次郎	四国医療専門学校
地域医療介護総合確保基金委員長	樋本英司	かつが整形外科クリニック
災害対策特設委員長	神田智明	総合病院回生病院
運転と作業療法特設委員長	宮川友輔	橋本病院
認知症委員会	山田啓介	いわき病院

